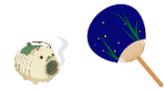




白 樺



市川市立第七中学校 白樺学級

毎日蒸し暑い日が続いています。白樺の生徒達は水をガブガブ飲みながら、さわやかスポーツフェスタにむけて、毎日のようにラインサッカーをしています。水筒の水が足りない生徒さんには、補充用のペットボトルを持たせていただくと幸いです。



定期試験 I 終了



6月11日(火)、12日(水)の2日間は、定期試験Iが行われました。1年生は、中学生として初めての試験でした。小学校とは異なるテスト形式や雰囲気戸惑いながらも、問題を解こうと励む姿が健気でした。試験監督の「やめ。」の合図と共に、悔しさのあまり号泣する姿も見られました。

いつも生徒達に話していますが、テストは返却されてからが大切です。点数に一喜一憂することなく、自分の苦手を知り、理解と定着を図っていきましょう。

今回の学級だよりでは、出題の概要を少し紹介します。ご家庭での見直しの参考になさってください。

数学

オレンジグループ



$$\textcircled{1}\textcircled{3} \quad 16 \times 42$$

$$\textcircled{4}\textcircled{5} \quad 81 \div 9 + 3 \times 7$$

今回の数学では四則計算ができました。平成19年全国学力・学習状況調査では、同様タイプの計算が出題されています。加法と乗法を混合した整数の計算ができるかどうか。約100万人の生徒が受けた問題ですが、その正答率は69.1%。平成29年の同問題は66.8%となっています。今回のオレンジグループは正答率69.5%です。着実に自分の力にできています。さすがですね！

国語

パールグループ



国語の大問④は、「【資料】と【話し合った結果】の複数情報を関連づけて、家族旅行の行き先を決め、また、行き先を決定した理由を100~120文字にまとめる」という問いでした。「【資料】を正しく読み解き、希望の選択をする」という力は、長い人生の日常においても必要な能力ではないかと思えます。

国語のテストですから、そこに『要約』の能力を問われるものでした。国語は『語彙』『文型力』『要約』の3つに尽きます。文章を木に例えるならば、枝葉を切り落として幹だけにするのが「読解」、先に考えた幹に枝葉をつけてふくらませることが「作文」です。文章を読むにも書くにも最も重要な力が『要約力』なのです。生活ノートの記録欄に、箇条書きで「〇〇した」「楽しかった」と書いているだけでは、この力が付きません。せっかくの取り組みなので「作文」を作る練習だと思って、日々正しい文章作りを意識できるよう学級で伝えていきます。

【7月の主な予定】

7/12 さわやかスポーツフェスタ

7/19 終業式

7/22 夏季休業（～8/31）

7月19日(金)終業式 朝8時30分登校

9:00～ SNS講演会

10:00～ 終業式・学活



下校 11:20 (完全下校になります)